

体育科の目標
<p>・活動を工夫して各種の運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、その特性に応じた基本的な技能を身に付け、体力を高める。</p> <p>・協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を育てる。</p> <p>・心の健康、けがの防止及び病気の予防について理解できるようにし、健康で安全な生活を営む資質や能力を育てる。</p>

学習すること	
	●は保健
前期	○ 体ほぐしの運動
	○ 新体カテスト
	○ 短距離走・リレー
	○ 鉄棒運動
	○ マット運動
後期	● けがの防止
	○ 水泳
	○ 運動会の練習
	○ ハードル走 走り幅跳び
	○ とび箱運動
後期	○ バasketボール・ハンドボール
	○ 感じを表す
	● 心の健康
	○ サッカー
	○ 体力を高める運動

体育科の評価

・体育科では三つの観点で評価します。			
運動や健康・安全への関心・意欲・態度	運動や健康・安全についての思考・判断	運動の技能	健康・安全についての知識・理解
運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、進んで運動に取り組むとともに、協力、公正などの態度を身に付け、健康・安全に留意しようとする。さらに、心の健康やけがの防止について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとする。	自己の能力に適した課題の解決の仕方や運動の取り組み方を工夫している。また、心の健康やけがの防止について、課題の解決を目指して実践的に考え、判断し、それらを表している。	運動の特性に応じた基本的な技能を身につけている。	心の健康やけがの防止について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。
態度 発言 記録	学習態度		